

令和5年度 沖縄県立博物館・美術館指定管理者制度運用委員会における
モニタリングの検証結果について（令和4年度実績分）

1. 施設名：沖縄県立博物館・美術館
2. 開催日時：令和5年7月27日(木)15:30～17:30
3. 開催場所：沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室
4. 出席者：委員5人中 5人出席
(委員長) 千木良 芳範
(委員) 小林 純子
(委員) 大城 定理
(委員) 金城 傑
(委員) 吉村 聡子
(事務局) 沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課
(指定管理者) 一般財団法人 沖縄美ら島財団
5. 検証事項：〔沖縄県立博物館・美術館〕令和4年度実績に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容：
 - (1) モニタリングは適正に行われているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
7. 検証方法：
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果：

施設の管理運営は概ね適切になされている。
9. 主な質疑・意見：
 - (1) 施設の長寿命化の観点から、壁面外部の漏水等の修繕箇所について注視する必要がある。
 - (2) 収支計画については、採算性を精査し計画を策定してほしい。収入増とコスト減の対策を検討し、財務健全化に努める必要がある。
 - (3) 子供が興味を持つようなデザインでチラシを作成したり、音声ガイドをさらに充実させるなど、博物館・美術館の魅力をより高めるような取組を進める必要がある。
 - (4) 毎月定期的に行うイベント数を増やすなど、来館者の増加に繋がる方法を検討する必要がある。
 - (5) アンケートは、来館者の動向を把握する貴重な情報であり、可能な限り多く

の人から回答が得られるような工夫をする必要がある。

10. 会議の公開状況：公開